

単元名	アフリカ州	—国際的な支援からの自立に向けて—
-----	--------------	-------------------

1 単元のねらい

アフリカ州諸国が、気候や地形を利用して先進国と結びついて企業的農業のモノカルチャー経済下で先進国の豊かさを支える一方で、独自の経済発展をとげ、都市文化、経済文化が形成されていることが分かる。

2 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単 元 の 評 価 規 準	<ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ州について、広大な自然環境、古い歴史と、伝統的な文化、農業や鉱業を中心とした産業などの特色を概観し、それぞれの基礎的・基本的な知識を理解している。 ・アフリカ州の地域的特色について有用な情報手段を活用して収集し、読みとったり、図表にまとめたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ州の国々の他国への依存からの脱却が進められてきた過程について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観する中で、アフリカ州が生産物の輸送や開発のための技術を海外に頼っていることに興味をもち、設定された主題を意欲的に追究している。

●学習改善につなげる評価 ○評定に用いる評価

	1	2	3	4	5	6 単元のまとめ
知識・技能	●	●	○		●	
思考・判断・表現				●○		○
主体的に学習に取り組む態度	●					○

3 単元構想図 (全6時間) ☆獲得する認識

単元名 アフリカ州 -国際的な支援からの自立にむけて-	【単元導入時の意識】 アフリカ州は日本にない資源が多い国で、かつて植民地にされていた過去がある。今でもその名残は経緯線の国境に見られるが、今ではどんな生活を送っているのだろうか。
--	---

1 アフリカ州をながめて①【●主体的に学習に取り組む態度 ●知識・技能】
アフリカ州の国々の様子を資料から読み取ろう。 ☆サバナ ☆サハラ砂漠 ☆ナイル川

アフリカ州の国々には、自然が多く残っている様子が見られる。そして、機械などの工業製品がほとんど使用されていない。他の州と比べると、人口は世界の4分の1ほどになるのに、GDPの割合は世界の中で3%ほどしかない。アフリカ州はどのような歴史や特徴をもった地域なのだろう。もっと詳しく知りたい。

2 アフリカ州をながめて②【●知識・技能】
アフリカ州には、どのような特徴があるのだろうか。 ☆植民地

アフリカ州の北部には世界最大のサハラ砂漠がある。また気温が高く、降水量の少ない国々が多い。かつてヨーロッパ諸国の植民地とされていた。多くの民族が一緒に暮らしていて、だからこそ民族の対立が起こることもある。輸出品を見ると、これまで学習した地域と違い、第一次産業で得られる数種類だけを輸出している。こんなにかたよった生産品でどのように産業を行っているのだろうか。

3 アフリカの産業と新たな開発①【知識・技能】
アフリカ州ではどのような産業が展開されているのだろうか。 ☆希少金属(レアメタル)

アフリカ州にはダイヤモンドや希少金属などの鉱産資源が豊富。特に、南アフリカ共和国あたりに集中している。希少金属は、電子機器に必要な不可欠なものである。また石油や鉄鉱石も工業には欠かせないものである。でも、アフリカ州はこれらの鉱産資源を加工して輸出する技術が遅れているから、そのまま輸出していたんだ。

4 アフリカの産業と新たな開発②
アフリカ州ではどのような産業が展開されているのだろうか。【●○思考・判断・表現】
☆プランテーション ☆遊牧 ☆モノカルチャー経済 ☆焼畑農業 ☆砂漠

アフリカ州は乾燥した地域が多く、その自然の影響を受けながら農業を行っている。乾燥帯では遊牧で生活する人々もいる。また、暖かく乾燥した気候を利用して、カカオや茶などの珍しい農産物を、プランテーション農業で多く生産して、海外に輸出している。だから、特定の作物にかたよっていたんだ。
しかし、自然の影響を受ける農業や限りある鉱産資源に頼った、モノカルチャー経済がアフリカ州の人々の生活を苦しめていることがわかった。

5 アフリカの課題と展望
【●知識・技能】
アフリカ州は発展にむけて、どのような課題があるのだろうか。
☆スラム ☆アフリカ連合(AU) ☆非政府組織(NGO) ☆公用語

アフリカ州は、植民地にされた時代の影響で工業の発展が遅れ、経済の発展も遅れてしまった。人々は仕事を求めて都市へ移動していることが分かった。しかし、そういった人々の生活はまだまだ貧しくスラムの形成につながっている。アフリカ州の国々は衛生設備の充実、教育施設の充実、情報通信網の整備など、発展していくには多くの課題を抱えている。
アフリカ連合(AU)を組織し、協力して発展しようと活動を進めている。また、日本も非政府組織(NGO)がアフリカ州の人々に技術指導を行うなど、自立への援助を行っている。

6 まとめの学習 アフリカ州の学習をまとめよう
【○主体的に学習に取り組む態度 ○思考・判断・表現】
アフリカ州で、国際的な支援が必要とされている理由やアフリカ州が自立するための支援策を考えよう。

アフリカ州では、なぜ国際的な支援が必要とされているのか。

単元終了時の意識

アフリカ州は鉱産資源は豊富だが、加工する技術がないためそのまま輸出している。また植民地時代の農業をそのまま行っているから、特定の産物にかたよった輸出になっている。植民地時代に他国に占領された歴史がアフリカ州の発展を妨げていると言える。そして現在、アフリカ州は発展のためにいくつもの課題を抱えている。その課題克服に向け、アフリカ州の国々が協力し、また日本は支援を行っている。世界の国々の今を理解することで自分にできそうなことが考えられるようになるんだ。

4 単元指導計画

時	ねらい	学習活動	評価規準	資料および留意点
1 アフリカ州をながめて①	<p>アフリカ州に関わる資料の読み取りから、自然の残る環境で、人々が昔ながらの生活を送っている様子に気づき、アフリカ州への興味・関心を高めることができる。</p> <p>☆サバナ ☆サハラ砂漠 ☆ナイル川</p>	<p>1 アフリカ州について知っていることを交流し、課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>アフリカ州の国々の様子を資料から読み取ろう。</p> </div> <p>2 教科書の資料を活用し、アフリカ州について分かることを書きだす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ州の人々は、工業製品をほとんど使用していないようだ。 ・アフリカ州には自然がたくさん残っている。 ・昔ながらの生活を継続している様子がある。 ・人口の割合は世界の4分の1にあたる。 ・GDPの割合は世界の3%程度だ。 <p>3 交流した事実をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発が進んでいないし、経済的・技術的発展していない国々が多い。 ・多くの人々が貧しい生活を送っているのではないか。 <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>アフリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について興味関心をもち、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>態度＝授業の様子 知識＝白地図</p>	<p>◇収穫した綿花</p> <p>◇儀式を行うマサイ族</p> <p>綿花やキャッサバについては、教科書の最後のページを活用させ、何に使われるかどういものかが分かるようにする。</p> <p>自然環境、産業、人口、など視点を一人一人明らかにして、追究を始める。</p>
<p>アフリカ州の国々には、自然が多く残っている様子が見られる。そして、機械などの工業製品がほとんど使用されていない。他の州と比べると、人口は世界の4分の1ほどになるのに、GDPの割合は世界の中で3%ほどしかない。アフリカ州はどのような歴史や特徴をもった地域なのだろう。もっと詳しく知りたい。</p>				
2 アフリカ州をながめて②	<p>雨温図や降水量の分布図から、アフリカ州の気候の特徴を読み取り、アフリカ州の輸出品のグラフから他の地域と違う点を明らかにすることができる。</p> <p>☆植民地</p>	<p>1 前時のまとめの交流から本時の課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>アフリカ州には、どのような特徴があるのだろうか。</p> </div> <p>2 教科書の資料から、アフリカ州の気候と地形の様子を読み取り、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ州の北部はとても乾燥している。 ・アフリカ州は年間通して気温が高めである。 ・リーブルビルは、熱帯のようだ。 ・人々は、水が得やすい場所に集まっている。 <p>→アフリカ州は年間通して気温が高い。また、北部は降水量が少ない。</p> <p>3 アフリカ州の歴史について知る。</p> <p>4 教科書の資料からアフリカ州の輸出について考え、単元を貫く課題を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ州の輸出品のほとんどが、第一次産業に関わるものだ。工業製品はないのかな。《単元を貫く課題》 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>アフリカ州では、なぜ国際的な支援が必要とされているのか。</p> </div> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>アフリカ州の気候の様子を資料から読み取り、資源に偏っている輸出品の特徴を理解し、その知識を身に付けている。</p> <p>知識＝資料読み取りの様子・ノート</p>	<p>◇アフリカの降水量</p> <p>◇農産物や鉱産物にかたよる輸出品</p> <p>赤道の位置を確認し、北半球と南半球が混在するため、雨温図の気温も山形と谷型になることを確認する。</p> <p>使用言語については、地図帳を活用しアフリカ州のそれぞれの国でどのような言葉が使用されているかつかむ。</p>
<p>アフリカ州の北部には世界最大のサハラ砂漠がある。また、気温が高く、降水量の少ない国々が多い。かつてヨーロッパ諸国の植民地とされていた。多くの民族が一緒に暮らしていて、だからこそ民族の対立が起こることもある。輸出品を見ると、これまで学習した地域と違い、第一次産業で生産している数種類だけを輸出している。こんなにかたよった生産品でどのように産業を行っているのだろうか。</p>				

時	ねらい	おもな学習活動	評価規準	資料および留意点
3 アフリカ州の産業と新たな開発①	<p>アフリカ州の産業の特色を、鉱山資源の産出地と関連付けて、資料から読み取り、アフリカ州の産業の特色を理解することができる。</p> <p>☆希少金属 (レアメタル)</p>	<p>1 単元を貫く課題を確認し、本時の課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">アフリカ州ではどのような産業が展開されているのだろう。</div> <p>2 教科書の資料から、アフリカ州の鉱業の様子を読み取り交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> アフリカ州の南部は鉱産資源が豊富である。 露天掘りの写真から、大規模に行っていることが分かる。 希少金属の産出が多く、世界でもトップクラスだ。 <p>3 教科書の資料から考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 輸出相手国上位は、先進国や先進工業国だ アフリカ州の国々ではやりとりしていない。 レアメタルと必要とするのは工業の発展している国だ。 <p>→鉱産資源を加工する技術がないからそのまま輸出しているんだ。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>アフリカ州の産業の特色を、気候や地形と関連付けて、資料から読み取ったり、図表などにまとめたりしている。</p> <p>技能=資料読み取りの様子・ノート</p>	<p>◇アフリカの鉱産資源</p> <p>◇金を採掘する露天掘りの鉱山</p> <p>◇主な鉱産資源の産出国</p> <p>◇アフリカの主要国の貿易相手国</p> <p>◇の資料を活用する際は、P73 ページの地図を活用し国名も確認しながら読み取りを行う。レアメタルがどういった物か、また生活の何に使われているのかを具体物を示し、補足説明する。</p>
<p>アフリカ州にはダイヤモンドや希少金属などの鉱産資源が豊富。特に、南アフリカ州共和国あたりに集中している。希少金属は、電子機器に必要不可欠なものである。また石油や鉄鉱石も工業には欠かせないものである。でも、アフリカ州はこれらの鉱産資源を加工して輸出する技術が遅れているから、そのまま輸出していたんだ。</p>				
4 アフリカ州の産業と新たな開発②	<p>アフリカ州の農業の様子を読み取り、植民地時代の名残があること、そして商品作物の生産で経済を成り立たせていることに気付く、鉱業・農業ともに技術のないからこそモノカルチャー経済から抜け出せないと考える。</p> <p>☆プランテーション ☆遊牧 ☆モノカルチャー ☆焼畑農業 ☆砂漠</p>	<p>1 前時からの課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">アフリカ州ではどのような産業が展開されているのだろう。</div> <p>2 教科書の資料から、アフリカ州の農業の様子を読み取り交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 北部はサハラ砂漠が広がっているから農業はほとんどできない。 中部で盛んである。降水量が多いからだ。 加工して食べるものや、食品ではないものの栽培が盛んだ。 プランテーション（大農園）で、同じ物を大規模栽培している。 <p>→アフリカ州の農業は、自分たちが食べるための農業ではなく、輸出するための商品作物を栽培している。</p> <p>3 アフリカ州ではなぜ、農業や鉱業の生産品が特定の産物にかたよっているのか、これまでの学習から考え交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 植民地時代のプランテーションを活用しているから。 鉱産資源がよく採れて、よく売れるから。 それ以外を栽培しつくる技術を持たないから。 <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>アフリカ州の農業が商品作物の栽培中心で、鉱業・農業ともにモノカルチャー経済から抜け出せずにいることを多角的・多面的に考察し、その過程を適切に表現している。</p> <p>思考=ノート・話し合いの様子</p>	<p>◇カカオの実の収穫</p> <p>◇アフリカの農業</p> <p>◇大農園での茶のつみ取り</p> <p>◇ネリカの栽培</p> <p>モノカルチャー経済の何が問題なのか分かるようにするために、資源や特定の農作物に偏っていると何が問題なのか問い返すことで、資源に限りあることや自然環境の影響を受けやすいことに気付けるようにする。</p>
<p>アフリカ州は乾燥した地域が多く、その自然の影響を受けながら農業を行っている。乾燥帯では遊牧で生活する人々もいる。また、暖かく乾燥した気候を利用して、カカオや茶などの珍しい農産物を、プランテーション農業で多く生産して、海外に輸出している。だから、特定の作物にかたよっていたんだ。</p> <p>しかし、自然の影響を受ける農業や限りある鉱産資源に頼った、モノカルチャー経済がアフリカ州の人々の生活を苦しめていることがわかった。</p>				

時	ねらい	おもな学習活動	評価規準	資料および留意点
5 アフリカ州の課題と展望	<p>これまでの学習を元にして、アフリカ州の発展にはいくつもの課題があることを知り、そのためにアフリカ州や日本が行っている努力を理解することができる。</p> <p>☆スラム ☆アフリカ州連合(AU) ☆非政府組織(NGO) ☆公用語</p>	<p>1 前時のまとめを交流し、本時の課題を設定する。</p> <p>アフリカ州は発展にむけて、どのような課題があるのだろう。</p> <p>2 教科書の資料から、アフリカ州の抱える課題を読み取り、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ケニアのナイロビは都市として発展しているようにみえるけど、同じ場所にスラムもある。 →同じ国の中でも生活に差がある スラムの人々の家はトタン屋根で、道も土がむき出しでゴミも落ちていて、都市とは全然違う。 健康に安全に生活する環境が全然整っていない 乳児の死亡率が他の地域に比べ高く、また平均寿命も短い。 →医療環境が整っていない 砂漠はほっとくと広がって行ってしまうからその対策も必要。 →環境の保護も行わなければならない。これらの問題は、先進国の植民地としての時代が長かったことが大きく影響している。 <p>3 多くの課題を抱えるアフリカ州がどのように対応しているのかを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> アフリカ州連合について、そして日本の非政府組織の活動について説明をする。 <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>これまでの学習を活かし、アフリカ州が抱える課題の原因を理解し、アフリカ州の発展に協力する意味を理解し、その知識を身に付けている。</p> <p>知識＝資料読み取りの様子・ノート</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇発展した都市ナイロビの様子 ◇ナイロビ市内のスラム ◇乳児死亡率と平均寿命 ◇砂漠化の拡大を防ぐ取り組み ◇日本のNGOの協力でつくられる上総掘りの井戸 ◇NGOの活動の様子 <p>ナイロビの都市として発展している部分とスラムの分布を資料として与えるなどし、混在している事実をつかませる。</p> <p>これまでの学習がつながるように、ノートを振り返らせるなどして原因まで考えられるようにする。</p>
		<p>アフリカ州は、植民地にされた時代の影響で工業の発展が遅れ、経済の発展も遅れてしまった。人々は仕事を求めて都市へ移動していることが分かった。しかし、そういった人々の生活はまだまだ貧しくスラムの形成につながっている。アフリカ州の国々は衛生設備の充実、教育施設の充実、情報通信網の整備など、発展していくには多くの課題を抱えている。</p> <p>アフリカ連合(AU)を組織し、協力して発展しようと活動を進めている。また、日本も非政府組織(NGO)がアフリカ州の人々に技術指導を行うなど、自立への援助を行っている。</p>		
6 アフリカ州の学習をまとめよう	<p>学習内容を単位時間ごとにまとめてきたものを活用して、アフリカ州への具体的な支援策を自分なりに考えることができる。</p>	<p>1 単位時間ごとにまとめてきたものを活用してこれまでの学習を振り返り、アフリカ州の課題や支援について確認し、さらにアフリカへの支援は考えられないか考える。</p> <p>アフリカ州で、国際的な支援が必要とされている理由やアフリカ州が自立するための支援策を考えよう。</p> <p>2 学習をしたことをふまえ産業・人口・民族の視点に関わって支援策を考える。</p> <p>3 グループや全体で、支援策を交流する。</p> <p>4 仲間の考えをふまえ、自分の考えをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習してきたことを多面的・多角的に考察しながら、まとめる活動に主体的に取り組んでいる。 態度・思考＝まとめ表 	<ul style="list-style-type: none"> ◇単元をとってまとめたもの <p>3つの視点で支援策を考えるようにする。</p> <p>仲間の考えをふまえてさらに考える。</p>
		<p>(産業) 農産物や鉱産物の加工工場を建設して現地の人たちが働けるようにする。</p> <p>(民族) EUやASEANの成功例をアフリカ連合に伝えて民族同士の争いが起きないようにする。</p> <p>(人口) 医療設備とともに医療にかかわる人材を育成するために学校を建設する。</p>		